

# 公的研究費等の不正使用防止に関する基本方針

2021年7月1日

公益財団法人がん研究会

公益財団法人がん研究会は、公的研究費等の不正使用防止に関する基本方針を次の通り定める。

## 1. 管理体制・責任体制の明確化

公的研究費等の管理体制・責任体制を明確化するとともに、当会の内外に周知・公表する。

## 2. 不正使用を発生させない環境の整備

本会で研究活動に従事している者、本会の施設や設備を利用して研究に携わる者、並びに公的研究費等の運営・管理に関わる事務担当者を対象としてコンプライアンス教育を実施し、不正使用防止の意識向上を図る。

## 3. ルールの明確化と周知

事務処理に関するルールや職務権限を明確化し、それらが適切に情報共有・共通理解される体制を構築する。

## 4. 不正使用防止計画の策定・実施

不正使用を発生させる要因に対応した具体的な不正使用防止計画を策定し、実効性のある対策を確実かつ継続的に実施する。

## 5. モニタリング体制の整備

公的研究費等の適正な管理のため、当会全体の視点から実効性のあるモニタリング体制を整備・強化する。